

平成 28 (2016)年度 シラバス

科目名 数学A (1 学年・普通科) 2 単位 70 時間

目 標	場合の数と確率, 整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。			
評価の観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	場合の数と確率, 図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	場合の数と確率, 図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率, 図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	場合の数と確率, 図形の性質または整数の性質における基本的な概念, 原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
学習内容	<p>(1) 場合の数と確率 場合の数を求めるときの基本的な考え方や確率についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ア 場合の数 (ア) 数え上げの原則 (イ) 順列・組合せ イ 確率 (ア) 確率とその基本的な法則 (イ) 独立な試行と確率 (ウ) 条件付き確率</p> <p>(2) 整数の性質 整数の性質について理解を深め、それを事象の考察に活用できるようにする。 ア 約数と倍数 イ ユークリッドの互除法 ウ 整数の性質の活用</p> <p>(3) 図形の性質 平面図形や空間図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ア 平面図形 (ア) 三角形の性質 (イ) 円の性質 (ウ) 作図 イ 空間図形</p>			
学習のワンポイント・アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1. 数学の勉強は教科書を中心に行うとよいでしょう。 2. ノートは毎時間しっかり整理も心がけてとりましょう。頭だけで解いてもすぐに忘れてしまいます。自分だけのオリジナルノートを作りましょう。 3. 数学は復習が大切です。復習はその日のうちに欠かさず行いましょう。 4. 計算力は問題を解くことでしか身に付きません。多くの問題を正確に迅速に解く練習をしてください。同じ問題でも時間をあけて取り組むとよいでしょう。 			
評価の方法	次の①～⑧を総合的に判断して評価します。 ① 定期考査 ② 実力テスト ③ 臨時考査 ④ その他のテスト ⑤ 課題・提出物 ⑥ 制作物・実技等 ⑦ 学習態度 ⑧ 出席状況			
教科書	新編数学A 数研出版			
備考				